

コミュニケーション技術

問題 74 次のうち、閉じられた質問として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 「この本は好きですか」
- 2 「午後はどのように過ごしますか」
- 3 「困っていることは何ですか」
- 4 「どのような歌が好きですか」
- 5 「なぜそう思いますか」

問題 75 利用者の家族と信頼関係を形成するための留意点として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 家族の希望を優先する。
- 2 話し合いの機会を丁寧にもつ。
- 3 一度形成した信頼関係は、変わらずに継続すると考える。
- 4 家族に対して、「こうすれば良い」と指示を出す。
- 5 介護は全面的に介護福祉職に任せてもらう。

問題 76 Cさん(75歳、男性)は、老人性難聴(presbycusis)があり、右耳は中等度難聴、左耳は高度難聴である。耳かけ型補聴器を両耳で使用して静かな場所で話せば、なんとか相手の話を聞き取ることができる。

Cさんとの1対1のコミュニケーションの方法として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 正面で向き合って話しかける。
- 2 高音域の声を使って話しかける。
- 3 耳元で、できるだけ大きな声で話しかける。
- 4 手話で会話をする。
- 5 からだに触れてから話しかける。

問題 77 Dさん(90歳、女性、要介護5)は、重度のアルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type)である。介護福祉職は、Dさんに声かけをして会話をしているが、最近、自発的な発語が少なくなり、会話中に視線が合わないことも増えてきたことが気になっている。

Dさんのコミュニケーションをとるための介護福祉職の対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 引き続き、言語を中心としたコミュニケーションをとる。
- 2 Dさんが緊張しているので、からだに触れないようにする。
- 3 表情やしぐさを確認しながら、感情の理解に努める。
- 4 視線が合わないときは、会話を控える。
- 5 自発的な発語がないため、会話の機会を減らしていく。

問題 78 介護実践の場で行われる、勤務交代時の申し送りの目的に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 翌月の介護福祉職の勤務表を検討する。
- 2 利用者のレクリエーション活動を計画する。
- 3 利用者の問題解決に向けた事例検討を行う。
- 4 利用者へのケアの継続性を保つ。
- 5 利用者とケアの方針を共有する。

問題 79 Eさん(87歳、女性、要介護3)は、介護老人福祉施設に入所していて、認知症(dementia)がある。ある日、担当のF介護福祉職がEさんの居室を訪問すると、Eさんは、イライラした様子で、「私の財布が盗まれた」と言ってベッドの周りをうろうろしていた。一緒に探すと、タンスの引き出しの奥から財布が見つかった。

F介護福祉職は、Eさんのケアカンファレンス(care conference)に出席して、この出来事について情報共有することにした。

Eさんの状況に関する報告として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 「Eさんの認知機能が低下しました」
- 2 「Eさんは、誰かに怒っていました」
- 3 「Eさんには、もの盗られ妄想があります」
- 4 「Eさんは、財布が見つかって、安心していると思います」
- 5 「Eさんは、財布が盗まれたと言って、ベッドの周りをうろうろしていました」